

平成24年度第6回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成24年9月10日(月) 16時15分～17時40分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員長、足立委員、原委員、日原委員、太田委員、加藤委員、
飯塚委員
欠席者 八塔委員
委員以外の出席者 申請者(福岡講師、藤原院生、鳥谷院生)

○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。

○ 平成24年8月20日開催の平成24年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：高齢者の健康体操、栄養改善、ipadを用いた脳トレーニングによる認知症予防効果の実証研究・・・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり福岡講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の福岡講師から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、研究への同意の有無が研究責任者以外にわからないよう、全員に意思確認書を提出してもらうことを説明書等に記載すること等、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について委員長が修正を確認した後に承認することとした。

(2) 課題名：糖尿病が強く疑われる高齢者が初回受診をしない理由に関する質的研究・・・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり藤原院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の藤原院生から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、依頼文に倫理委員会での承認日を記載すること等、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について委員長が修正を確認した後に承認することとした。

(3) 課題名：農村部の超高齢者における身体的機能の低下を乗り越える力・・・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり鳥谷院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の鳥谷院生から研究の概要等についての説明、及び各委員から

質疑等があった。

引き続いて審議の結果、依頼文には倫理委員会での承認日を記載し、施設長からの回答文には宛先（研究責任者名）を記載すること等、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について委員長が修正を確認した後に承認することとした。

2. 報告事項

(1) 申請者：臨床看護学 助教 江 藤 剛

課題名：青年期にある大学生を対象とした園芸活動の心理的・生理的
効果の検討

審査結果：承認（平成24年8月20日付 通知書送付済）

(2) 申請者：臨床看護学 教授 矢 田 昭 子

課題名：子育て世代の乳がん・子宮がん患者の支援ニーズと看護師に
よる支援の実態

審査結果：承認（平成24年8月20日付 通知書送付済）

次の申請については、研究テーマは意義のあるものだが、この研究デザインでは研究として成立させることは難しいとの審査結果により、取り下げることにした。

(3) 申請者：看護部 看護師 伊 藤 望

課題名：精神科病棟における身体拘束中止に関する看護師の判断

○次回の看護研究倫理委員会について、平成24年10月15日（月）16時15分から開催することとした。